

あけましておめでとうございます。

2019年
新年
特別号

第1部:Quality2019(カラー版)
第2部:我が社のブランド戦略
各界の年頭所感

保険のご相談は(株)東時へ 本社:03-5817-0353 西日本支社:06-6252-4477



●発行所(株)時計美術宝飾新聞社
●編集発行人 藤井正義
〒110-0015 東京都台東区東上野1-26-2
ジュエリーズタウン・オーラム508
TEL(03) 3833-1896 FAX(03) 3833-1717
http://www.e-tkb.com
毎月1日・15日発行
年間購読料8000円/1部400円
振替口座00190-3-57579



Dia Flore
ファンシーカラー ダイヤモンド
〒104-0045 東京都中央区築地7-5-3 紀文第1ビル6階
Tel 03-5565-3001(代) http://www.ikei.com/



一般社団法人 日本時計協会
会長
服部 真二

ウオッチを中心にした高・中価格帯が堅調
金額ベースでは前年を上回る見込み
昨年、当会の事業活動を振り返りますと、特に国際交流事業では5月末にパシフィック横浜にて当会主催のアジア地域の時計団体関係者による国際交流の場である「第22回アジア時計商工業促進検討会日本会議」が皆様のご協力を得て、盛会のうちに閉幕されましたことは、大きな成果でありました。お陰様で「オールアジアで築く時計の未来」をテーマにアジア各国・地域の業界団体との協働体制の一層の強化を図ることができました。また、技術標準化委員会活動としては、ISO規格1件、JIS規格2件が発行されました。また、次世代育成事業では、第56回技能五輪全国大会の「時計修理職種」に参加する若手技能者への積極的な指導、支援を実施致しました。また、霞が関子どもデー、キザニアではウオッチ、クロック組立教室を実施し、子供たちにモノ作りを通して時計に興味を持ってもらう啓蒙活動にも力を入れました。更に、一昨年より開始した東北復興支援として、福島大学との連携による被災地の小・中学生、地域住民の方々を対象としたウオッチ・クロック組立教室を開催し、好評を得ました。本年も、特に重要な技術標準化事業として引き続きISO/JIS標準化推進活動に尽力し、耐磁ウオッチのISO規格において幹事国としてその役割を主導継続して参ります。

また、次世代育成事業の活動を通して我々時計業界全体のすそ野が少しも広がって欲しいと願うものです。さて、昨年の国内の経済情勢は、企業収益の改善、民間設備投資の持ち直し等明るさが感じられた一方、本年に実施が予定される消費税の値上げも気になるところです。また、海外では、米経済が堅調に推移したものの昨年後半は米・中貿易摩擦が勃発し、欧州でも英国のEUからの離脱など世界経済の今後の展開に不透明感が漂う中、企業マインドの悪化から世界経済の下振れリスクもはらんでおり、今後の動向には充分な注意が必要であると感じます。このような内外の経済情勢の中で、我が国時計産業は、協会統計によりますと、生産・輸出においては、ウオッチ、クロックとも前年を若干下回る見込みです。一方、国内出荷においては、ウオッチを中心に中・高価格帯が堅調に推移し、金額ベースでは前年を上回る見込みです。各会員企業では、市場の拡大を見ている、いわゆる「スマートウオッチ」分野の製品開発にも力を入れています。ブランド戦略の強化にも注力し、高付加価値製品の開発、中・高価格帯製品の更なる充実により、我が国時計産業全体の一層の発展を切に願うものであります。



一般社団法人 日本ジュエリー協会
会長
小山 藤太

情報開示、業界活性化、真珠市場拡大策の推進
ジュエリー業界のグローバル化に伴って、国内外において業界活性化は緊急の課題となっています。国内においては、ジャパンジュエリーフェア・国際宝飾展の盛り上げ、ジュエリーデザインアワード・JC接客コンテストの充実及び販促ツール開発等を通じて国内市場への刺激の強化を図っていきま。また、海外に向けては、香港ショーを中心とした中国・アセアン市場を見据えた活性化策を強化していきま。真珠市場拡大策の推進 昨年「二十歳の真珠(はたちのパール)」の動画を制作し、関連販促ツールの作成等と併せて真珠市場拡大策を打ち出しました。本年も引き続き真珠振興法の基本方針(真珠産業及び真珠に係る宝飾文化の振興)に則り日本真珠振興会との協業のもと、ジュエリー業界全体の活性化に繋げていくための真珠市場拡大策を推進していきま。人材育成策の実施 業界活性化に向けて人材育成は欠かせません。特にジュエリー製作に携わる人材及びジュエリー販売に携わる人材の育成は重要で。日本ジュエリー協会としては、「技能者育成支援の充実」「ジュエリーデザインアワードの充実」及び「ジュエリーコーディネーター制度の充実・拡大」を推進して参ります。また、各事業活動の中でコンテスト入賞者への表彰制度を設けており、このことが業界の基礎拡大に寄与するものと確信して参ります。以上、市況の厳しさが増していく中、業界活性化に向け上記施策を推進して参りますので、皆様のご支援ご協力の程、よろしくお願ひ申し上げます。



全日本時計宝飾眼鏡小売協同組合
理事長
近藤 千佳之

これまで同様、時計販売、時計修理を活動の柱に

2018年は非常に自然災害の多い年でございました。6月には大阪府北部地震、翌7月には西日本豪雨、さらに9月には北海道胆振東部地震や大型台風が襲来し、多くの方がお亡くなりになり、被害に遭われました。ここに改めてお悔やみを申し上げるとともに被害にあった皆様にお見舞い申し上げます。国内経済に目を向けますと、日経平均株価では10月に2万4245円76銭を付け、昨年1月23日に付けた年初来高値を更新するなど、景気は回復傾向にあると報道されております。しかしながら厚生労働省による速報値ながら2017年の実質賃金は前年比0.2%減と発表されるなど、景気回復=消費支出につながる状況ではありませんでした。時計市場に目を向けると、国内時計メーカー各社では、景気は回復傾向にあり業績も堅調に推移していると発表されております。しかし、私ども中小の時計専門店では、景気回復の実感はまだ、いまだ厳しい状況は変わっておりません。さらには腕時計だけを見てみると、メーカーによる特定商品に対する販売条件の見直しが行なわれるなど、これまで通りの販売状況とは違う環境になりつつあります。また商品の価格帯も、メーカー各社が高価格帯の商品を中心に据えるなど、幅広い価格の商品ラインナップが組みにくくなって参ります。加えて、メーカー直営店をはじめ、全国に展開する家電量販店、カメラ量販店、百貨店、さらにはテレビやネットなどによる通販業者などがライバルとなっているのが現状です。こうした状況を鑑みた結果、今後、全日本時

計宝飾眼鏡小売協同組合では、やはり時計販売と時計修理・電池交換の二本柱をしっかり据えなくてはならないとの結論は変わっておりません。時計販売に関しては、全国の時計小売店が集まって行なう共同仕入によるシステムを確立し、無理なくご加入いただいた上で、活用いただけるようにならないといけないと考えます。時計修理につきましては、2012年に発足、活動しております「時計修理技能士会」の積極的な活用を重ねてお願い申し上げます。さらに2017年に初めて試みましたが、国家資格である技能検定の時計修理職種における受検料の組合負担の時計修理職種にも継続事業として参ります。本事業は、今後も継続してまいりますので、ぜひともご活用いただければと存じます。時計修理に関しましては、GPSソーラーウオッチ、ソーラーウオッチなど、より専門的で高度な技術と必要とする時計が販売されており、店舗での修理が難しくなっていく状況はますます続くと思われま。こうした時計に対する修理についても、『時計修理技能士会』をご活用いただき、国内時計メーカー各社との連携を綿密にすることで、消費者の方々からの信用、信頼を得ながら、利益につなげていただければと思っております。このほか、宝飾、眼鏡では、それぞれの関係団体が推進しております。ジュエリーコーディネーター制度(日本ジュエリー協会)、認定眼鏡士制度(日本眼鏡技術者協会)、さらに眼鏡技術者国家資格推進機構が目指しておられる、国家資格制度を支持し、連携を深めてまいります。これまでと変わりがございません。

迎春



一般社団法人 日本時計輸入協会
理事長
小谷 進

CWC検定の普及と関連活動をさらに充実させたい

昨年ラグジュアリー市場は引き続き世界的にも好調な一年でした。日本市場も2020年の東京オリンピックに続いて、2025年の万国博覧会も大阪が誘致に成功し、その後の統合型IR施設の開発も含め好調で安定した景気の特長を予感させる出来事がありました。さらに今年は新天皇の即位やラグビーワールドカップの開催と市場を活性化させるイベントも予定されています。

これらの国際的なイベントは多くの訪日客呼び、市場を活性化させると同時に市場のシステムの国際的な標準化も促進させます。既にIT技術の発達で市場構造を劇的に拡大・変化させている昨今、消費者の購入に対する意識も劇的に変化しております。これからの国際的なイベントがその変化を加速させる事になるでしょう。いまでも高級時計ブランドは世界規模でブティックの開店・改装を

激しくなっており、全国的に有名百貨店でもラグジュアリーウオッチブランドを核とした時計売り場の改装は後を絶たません。消費者の皆様にとって「商品の機能やデザイン」はもとより、「商品の安心と信頼感」「ストーリーとロマン」「永く身に纏えるサポート」「ブランドの哲学を感じられる購入空間」などの「付加価値」無くしては購入の動機付けにはならなくなっておりま。この動向は高級ブランドと呼ばれる市場のみならず、広いカテゴリーのブランドにまで広がっており、またこれらの「付加価値」を伝える手段も従来の店頭、カタログ、広告やホームページからSNS等の広範囲な領域で高いレベルでの完成度がなければ消費者の購買意欲を獲得できなくなっているという状況です。消費者の旺盛な好奇心を満たすことができるブランドが日本の時計市場の好調を牽引しているという潮流により、今後も引き続き市場の新陳代謝も年々

激しくなっており、全国的に有名百貨店でもラグジュアリーウオッチブランドを核とした時計売り場の改装は後を絶たません。消費者の皆様にとって「商品の機能やデザイン」はもとより、「商品の安心と信頼感」「ストーリーとロマン」「永く身に纏えるサポート」「ブランドの哲学を感じられる購入空間」などの「付加価値」無くしては購入の動機付けにはならなくなっておりま。この動向は高級ブランドと呼ばれる市場のみならず、広いカテゴリーのブランドにまで広がっており、またこれらの「付加価値」を伝える手段も従来の店頭、カタログ、広告やホームページからSNS等の広範囲な領域で高いレベルでの完成度がなければ消費者の購買意欲を獲得できなくなっているという状況です。消費者の旺盛な好奇心を満たすことができるブランドが日本の時計市場の好調を牽引しているという潮流により、今後も引き続き市場の新陳代謝も年々

連活動を充実させて参る所存です。また、インポート・ウオッチ・オブ・ザ・イヤー(1WY)や、長年発行されて参ります時計ブランド年鑑も内容を更に充実させて、その年の輸入時計を取り巻く実情を関係者の方々からの寄稿も織り交ぜ作成いたしました。消費者の皆様により素晴らしい「時計の魅力」をお伝えし、時計市場の拡大にささやかながら貢献して参りたいと存じます。こちらで理事長として皆様にご挨拶させていただきます。この検定を普及させ、かつ、その関

THE LAZARE DIAMOND
The world's most beautiful diamond.
WWW.LAZAREKAPLAN.CO.JP
ラザールキャプラン・ジャパン TEL.03-3839-7421

村田宝飾 MURATA JEWELRY
We love Jewelry
村田宝飾株式会社
URL: https://www.murata-jewelry.co.jp
E-mail: info@murata-jewelry.co.jp
松山本社 〒790-0964 愛媛県松山市中村2-8-15 TEL.089-941-4135 FAX.089-946-1971
東京本店 〒110-0005 東京都台東区上野5-7-5 TEL.03-5807-4345 FAX.03-5807-4346
甲府支店 〒400-0043 山梨県甲府市国母4-20-35

NESSRESが上手に付けられませんか...
お答えします。
桑山の輪王ならハート型のつまみが、可愛いだけでなく、掴みやすいです。
持ち手部分が長いから、指先の固定が楽チン!! つまみ部分にも角度があるから、指がかけやすいのでと一っつもオススメです。
W a o 輪王
Brilliance Comes To Life
Kuwayama
〒110-0015 東京都台東区東上野2-23-21 TEL.03-3835-7235 www.kuwayama.co.jp

LOVEMARK * DIAMOND
INTRODUCING
OCTET COLLECTION
DiyARTH
KINSHICHO - 1F-OLINAS 4-1-2 Taihei, Sumida-ku, Tokyo
www.lovemarkdia.com

for you forever UCHIHARA
株式会社 国太
東京本社 東京都港区六本木7-2-7 〒106-8518 TEL.03-3478-0301
大阪支店 大阪府浪速区難波中 2-10-70 なんばパークス・パークスタワー 11F N-1103 〒556-0011 TEL.06-6648-0401
GEMTRUST
ジェムトラスト推進室 0120-25-1837
http://www.gem-trust.com

I.Jey
Royal-Paron
ROYAL PARONNE
ZEN ROYAL
株式会社 伊東商店
本社 〒460-0008 名古屋市中区栄3-24-11 TEL.052-261-1115
東京店 〒104-0061 東京都中央区築地3-4-17 三越ビル3階 TEL.03-3567-1115